

# NPO高麗 活動実績概要

NPO高麗は世界中の人々との人間的理に基づいた交流から新しい平和な社会づくりを行うとの視点から全世界で各国政府機関と共同で「平和」のエネルギーを発信するIDAKISHINのソロコンサートおよび高麗恵子との共演による「高句麗伝説」コンサート活動を行っています。又、被災地等への支援活動として、エチオピア干ばつの地ゴデ住民5万人の給水事業、アジアアベハ孤児院への設備整備、貧困解決のモデル事業としてアンドロメダエチオピアコーヒー・ビジネスの展開、各地被災地緊急支援、戦争復興のレバノンへの支援を行っています。

- 2000年エチオピア大使館の依頼で、地球温暖化が主な原因とされる旱魃に苦しむ南部ゴテを訪問。当時の駐日エチオピア大使が現地に日本から同行し、「問題の根本解決は社会を作っている人間の内面が変わること」との共通認識で当NPOのアーティストいだきしんのコンサートを開催することを決定。同時にエチオピア支援がはじまり現地の要請でゴテ病院にレンタルデンを寄付。
- 2001年11月エチオピアアディスアベバメスケル広場にてエチオピア政府との共同主催にて人類発祥の地エチオピアから全世界へ平和を発信する大規模コンサート、いだきしん「天命」コンサートを開催。(聴衆11万人。全世界衛星放送、インターネット配信実施。)
- 2001年より高麗恵子、いだきしん共演による「高句麗伝説」コンサートを日本各地、世界各国にて開催(2025年5月現在までに282回開催)。
- 高麗恵子講演会「本音で生きて下さい」、および詩の朗読による「詩と語り」イベントを日本全国各地にて多数開催(2025年5月現在888回開催)。
- 2002年2月イラン建国記念FAJR音楽祭「文明間の対話」に招待され、いだきしんコンサートを2日間開催。
- 2002年よりエチオピアよりコーヒー生豆を直輸入開始。「アンドロメダ・エチオピアコーヒー」というブランド名にて、製品化、販売を行いその収益金でエチオピア南部での浄水事業(後述)などの支援プロジェクトを継続的に行ってています。
- 2002年3月エチオピアに送る消防自動車11台の船積通関諸費用を寄付。
- 2002年12月エチオピア飢餓の緊急事態発生時にあたり、エチオピアDPPC(災害予防準備委員会)に寄付実施。
- 2003年7月熊野本宮大社大斎原にいだきしん「開闢の光景」コンサートを開催。
- 2003年8月、天命コンサートの成功実績を受け、タンザニア政府の依頼にてダルエスサラームムナジモジャ広場にて各国首脳の集ったSADC(南部アフリカ開発共同体)サミット公式イベントとして、いだきしん「平和の灯火」コンサートを開催。
- 2003年12月イランケルマン州バム地区で起こった大地震に際し、緊急支援物資をイラン大使館経由にて被災地に送る。
- 2004年2月いだきしんイラン大地震支援チャリティーピアノコンサートを第一生命ホールにて開催。入場料収入全額をイラン大使館に寄付。
- 2004年7月青森県三内丸山遺跡にいだきしん「縄文」コンサート開催。
- 2004年10月イランペルセポリス遺跡(ユネスコ世界遺産)にて革命後はじめての催しとなった「文明間の対話」コンサートを開催。コンサートが禁止されている聖地ペルセポリスにての開催にあたり、「いだきしん氏の音楽は通常のコンサートではなく和平を発信する文化そのものである」との特別な配慮により開催実現となり、開催許可がおりたこと自体がイランでは革命的なできごとであると多方面から言われました。
- 2005年3月レバノンImam Sadr Foundationにいだきしんサウンドシステムを寄付。
- 2005年8月レバノンティールのヒボドーム遺跡にてティール市共催にてはじめての海外開催となった「高句麗伝説」コンサートを開催。参加者のほとんどが号泣するほどの衝撃的なコンサートとして開催翌日地元新聞紙にはトップ記事として紹介され、また多くの新聞で報じられ、高麗恵子はティール市永久名誉市民の称号を授かる。このコンサート以降、特に中東諸国からの「高句麗伝説」開催要請を多く受け、高麗恵子は中東各国メディアでも大きく報じられるようになる。
- 2006年8月イスラエル軍の爆撃に遭ったレバノンへの支援とし、日本にてチャリティーコンサートを7回開催。この戦争により中止となったヨルダン・ジェラシュフェスティバルにての「高句麗伝説」開催予定日であった8月11日に日本の柏江エコルマホールにて平和を発信するレバノン支援「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 爆撃のあと復興支援として、若い世代に未来への希望をとのレバノン、ティール市長の要請で、ビジネス・カレッジを設立する為のコンピュータ設備一式及び新設図書館の書籍購入代金をティール市に寄付。
- 2006年9月ブルガリアペリコ・タルノボツアレベツツ城にてタルノボ市共催「高句麗伝説」コンサート開催。
- タルノボ病院の新設オペレーション階のためにいだきしんがスペシャルCDを制作。翌年病院用のいだきしんサウンドシステムを寄贈。また高麗恵子はちりめんに独自のドローイング、オブジェを配したアート作品群を制作寄贈。
- 2006年11月ペルセポリスコンサートの成功を受け、イランテヘラン、サーダバ宮殿にていだきしん「Peace Message」コンサートを2日間開催。
- エチオピア、アディスアベバKetchene孤児院への支援活動としてバイオエネルギー設備費の寄付およびクリニックの整備を行う。
- 2007年5月シリアダマスカスオペラ劇場、6月ブルガリアペリコ・タルノボツアレベツツ城、ルーマニアギュルギュウ市庁舎前広場、マケドニア・オフリド古代劇場及びビトラ中央広場にて各地の市共催により「高句麗伝説」コンサート開催。マケドニア・オフリド、セント・ソフィア教会及びビトラ・ナショナルセンターにていだきしんコンサート開催。
- 2007年8月ヨルダン・ジェラシュフェスティバルにて「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2007年9月北京、紫禁城内にある中山音楽堂コンサートホールにて日中友好35周年記念の催しとして「高句麗伝説」コンサート開催。プログラムの一部では中国のグループHAYAとも共演。
- 2007年8月にエチオピアソマリ州水道局より技術研修のために4名を日本へ招聘。浄水プロジェクトのパートナーである静岡の大学産業株式会社にて研修を行った上で、11月にはエチオピア南部ゴテに5年間かけてソマリ州との共同事業として調査、設計の上で独自に開発した浄水給水装置の設置工事を完了した(日本より技術者6名を12日間派遣)。これによって住民5万人に安全な飲料水を供給する事が可能となった。
- 2008年10月アルメニア・エレバン共和国広場にて「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2008年11月/12月レバノンにて高麗恵子出演いだきしん演奏「詩のコンサート」を4回開催。同月ペイルート・ユネスコパレスにて「高麗恵子心模様作品展」を開催。
- 2009年7月15日レバノンティールのヒボドーム遺跡にて、2度目の「高句麗伝説」コンサート開催。同月26日ロシアモスクワのグリーンシアターにて、「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2010年5月28日イラン・テヘラン・ヴァフダットホールにていだきしんコンサート、29日「高句麗伝説」コンサート開催。10月9日グルジア・メテヒ教会にて、16日アゼルバイジャン・グリーンシアターにて「高句麗伝説」コンサート開催。
- 2011年3月より、東日本大震災後、復興支援活動の一環として、被災地へ高麗恵子作心模様マーブリングTシャツの寄付、アンドロメダエチオピアコーヒーの炊出しを岩手県、宮城県の各地にて実施。9月7日復興支援の拠点として、盛岡市にNPO高麗東北センターを開設。
- 2011年7月6日、岩手県山田町御蔵山イベントにて、8月3日釜石市鈴子広場にて「東日本大震災犠牲者追悼、復興支援 いだきしんチャリティーコンサート」を開催。
- 2012年11月25日、インド・デリーにて、「いだきしんコンサート-Himalaya-」を開催。12月2日、デリー、プラーナ・キラーにて、「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 2013年10月24日、インド・グジャラートにて、いだきしんコンサートを開催。10月27日、グジャラート・アーマーダーバード、サーバルマティーリーフrontにて、「高句麗伝説」コンサートを開催。
- 2014年11月東日本大震災直後より、東北復興の為に事業を始められた宮城県亘理郡山元町の山元いちご農園に、いだきしんサウンドシステムを寄贈。
- 2015年4月山元いちご農園の全ハウスに、いだきしんサウンドシステムを全額寄付にて設置。
- 2015年10月山元いちご農園の一角に、NPO高麗コーヒービジネスの拠点として、NPO高麗コーヒー焙煎工場を設立。
- 2015年11月1日 大津市にてNPO高麗迎賓館を設立。迎賓館は、ピアノの音が最も響くよう設計をし、いだきしん専用に製作されたFAZIOLIのピアノを設置。
- 2016年7月8日東北復興の拠点として、仙台市青葉区シリウス一番町ビル1Fにカフェ「高麗屋」オープン。
- 2018年3月11日震災により町の9割が壊滅した宮城県山元町にて、山元いちご農園バームクーヘン工場&NPO高麗焙煎工場カフェ「結工房」をオープン。
- 2018年3月12日山元町、山下駅前「つばめの杜ひだまりホール」にて、いだきしん結(ゆい)コンサート開催。
- 2019年3月比叡山に「NPO高麗お茶室」オープン。高麗恵子のマーブリング制作所を作る。
- 2019年9月23日-28日フランス、パリの2箇所のギャラリーにて高麗恵子作品展、23日パリ国際大学都市日本館にていだきしんコンサートを開催。
- 2019年10月10日ロシア、ウラジオストク、沿海州フィルハーモニー劇場にて、いだきしんピアノインプロヴィゼーションコンサートを開催。
- 2020年1月21日-23日スペイン、マドリードにて、高麗恵子作品展、23日いだきしんピアノインプロヴィゼーションコンサートを開催。
- 2020年11月25日東京 調布に「いのちの食 キッチンラボ」オープン。
- 2020年12月 8月4日レバノンペイルート港にて発生しました爆発事故への支援として、NPO高麗からレバノン赤十字社へ救急車を寄付。
- 2021年5月 レバノン支援、特にレバノンにありますパレスチナ、シリア難民の支援のため、高麗恵子マーブリングTシャツはじめ、衣類、鉛筆など1コントナ分の物資を日本から船便にて寄付。
- 2024年3月 シリアの人々へ支援の物資を日本からシリアへ送る活動を実施。シリアのアサド大統領夫人が代表をされているシリアのNGO団体「SYRIA TRUST FOR DEVELOPMENT」を受け取り先とし、国際紛争の困難な中、約1年がかりで40フィートコンテナ1個分の支援物資を航路で発送。NPO高麗からは粉ミルクやマーブリングTシャツを発送。駐日シリア大使の要請があり、日本の他2団体の支援物資を同梱。



旱魃の地ゴテ(エチオピア)にて



エチオピア「天命」コンサート



ペルセポリスコンサート



レバノン赤十字社へ救急車を寄付



2025年7月10日(木)

PM 5:50開場 PM 6:30開演 (PM 8:00終演予定)

出演:高麗恵子(即興詩)・いだきしん(即興演奏、映像)

全席自由10,000円

主催:特定非営利活動法人 高麗

会場:東京都三鷹市野崎1-1-1  
交通:JR三鷹駅 南口7番のりばから北口行き仙川行き、北口行き61、北口行き54、北口行き3番のりばから北口行き60、北口行き62、北口行き66、北口行き67、北口行き68、北口行き69、北口行き70、北口行き71、北口行き72、北口行き73、北口行き74、北口行き75、北口行き76、北口行き77、北口行き78、北口行き79、北口行き80、北口行き81、北口行き82、北口行き83、北口行き84、北口行き85、北口行き86、北口行き87、北口行き88、北口行き89、北口行き90、北口行き91、北口行き92、北口行き93、北口行き94、北口行き95、北口行き96、北口行き97、北口行き98、北口行き99、北口行き100、北口行き101、北口行き102、北口行き103、北口行き104、北口行き105、北口行き106、北口行き107、北口行き108、北口行き109、北口行き110、北口行き111、北口行き112、北口行き113、北口行き114、北口行き115、北口行き116、北口行き117、北口行き118、北口行き119、北口行き120、北口行き121、北口行き122、北口行き123、北口行き124、北口行き125、北口行き126、北口行き127、北口行き128、北口行き129、北口行き130、北口行き131、北口行き132、北口行き133、北口行き134、北口行き135、北口行き136、北口行き137、北口行き138、北口行き139、北口行き140、北口行き141、北口行き142、北口行き143、北口行き144、北口行き145、北口行き146、北口行き147、北口行き148、北口行き149、北口行き150、北口行き151、北口行き152、北口行き153、北口行き154、北口行き155、北口行き156、北口行き157、北口行き158、北口行き159、北口行き160、北口行き161、北口行き162、北口行き163、北口行き164、北口行き165、北口行き166、北口行き167、北口行き168、北口行き169、北口行き170、北口行き171、北口行き172、北口行き173、北口行き174、北口行き175、北口行き176、北口行き177、北口行き178、北口行き179、北口行き180、北口行き181、北口行き182、北口行き183、北口行き184、北口行き185、北口行き186、北口行き187、北口行き188、北口行き189、北口行き190、北口行き191、北口行き192、北口行き193、北口行き194、北口行き195、北口行き196、北口行き197、北口行き198、北口行き199、北口行き200、北口行き201、北口行き202、北口行き203、北口行き204、北口行き205、北口行き206、北口行き207、北口行き208、北口行き209、北口行き210、北口行き211、北口行き212、北口行き213、北口行き214、北口行き215、北口行き216、北口行き217、北口行き218、北口行き219、北口行き220、北口行き221、北口行き222、北口行き223、北口行き224、北口行き225、北口行き226、北口行き227、北口行き228、北口行き229、北口行き230、北口行き231、北口行き232、北口行き233、北口行き234、北口行き235、北口行き236、北口行き237、北口行き238、北口行き239、北口行き240、北口行き241、北口行き242、北口行き243、北口行き244、北口行き245、北口行き246、北口行き247、北口行き248、北口行き249、北口行き250、北口行き251、北口行き252、北口行き253、北口行き254、北口行き255、北口行き256、北口行き257、北口行き258、北口行き259、北口行き260、北口行き261、北口行き262、北口行き263、北口行き264、北口行き265、北口行き266、北口行き267、北口行き268、北口行き269、北口行き270、北口行き271、北口行き272、北口行き273、北口行き274、北口行き275、北口行き276、北口行き277、北口行き278、北口行き279、北口行き280、北口行き281、北口行き282、北口行き283、北口行き284、北口行き285、北口行き286、北口行き287、北口行き288、北口行き289、北口行き290、北口行き291、北口行き292、北口行き293、北口行き294、北口行き295、北口行き296、北口行き297、北口行き298、北口行き299、北口行き300、北口行き301、北口行き302、北口行き303、北口行き304、北口行き305、北口行き306、北口行き307、北口行き308、北口行き309、北口行き310、北口行き311、北口行き312、北口行き313、北口行き314、北口行き315、北口行き316、北口行き317、北口行き318、北口行き319、北口行き320、北口行き321、北口行き322、北口行き323、北口行き324、北口行き325、北口行き326、北口行き327、北口行き328、北口行き329、北口行き330、北口行き331、北口行き332、北口行き333、北口行き334、北口行き335、北口行き336、北口行き337、北口行き338、北口行き339、北口行き340、北口行き341、北口行き342、北口行き343、北口行き344、北口行き345、北口行き346、北口行き347、北口行き348、北口行き349、北口行き350、北口行き351、北口行き352、北口行き353、北口行き354、北口行き355、北口行き356、北口行き357、北口行き358、北口行き359、北口行き360、北口行き361、北口行き362、北口行き363、北口行き364、北口行き365、北口

# 高句麗伝説

私は幼い頃より父から「高句麗王直系子孫であることを忘れてはならない」と言われ、育ちました。先祖と自分の人生の関係はわからずとも生命と等しく大切なこととして生命に刻まれました。3歳の頃、母と共に過ごす夕暮れ時、「人間は何故生まれ、どう生きていくのか、死んだらどこへいくのか」をわかりたいと望みました。死が人生の終わりでも人の別れでもない永遠の世界を求める人生が始まりました。同時に、人間の生きる意味を考え、答えを求めて、人間は誰一人として幸せでなければ幸せにはなれない存在と気づき、一人一人が健康で幸せに生きていく平和な世界を祈り始めました。答えを見出せずに心身が限界にあった24歳の時、求め続けていた出会いが起こりました。いだきしん先生と出会えたのです。生まれつき人の運命や体の悪いところが見え、目に見えない世界も見え、木や花、生き物の生命の声が聞こえ、生きているままが图形となり見えるように生まれついていた私は、人間は生まれながらに親や先祖から受け継いだ運命が宿っていることが素直で見えていました。運命を改善できないと親や先祖の生き方を繰り返し生きる人生となることが虚しく、人間とし真の人生を生きることを求めてきました。いだきしん先生に出会った時、運命も見えず、何も見えず、すべてを乗り越えた御方とは一目でわかりました。当時死の淵にあった私は「生きていける」と、胸の内に希望の光が灯ったのです。運命を乗り越えた御方であれば、私も運命を変えていけると希望を抱きました。いだきしん先生は私は何も語らずとも全てを受け容れ、わかって下さっていることを生命でわかりました。生命に負った先祖の重荷も、悲しみ、苦しみ、言葉に言われぬ辛さもすべて引き受け共に背負って下さっていることを生命でわかりました。やがて重荷は先生の方に引き継がれ、私の生命からは解かれていたのです。身は軽く、生まれ変わったように心身が癒され、内から力が生まれてくるのです。私の生命に受け継がれた運命は先祖高句麗の歴史でした。いだきしん先生が全てを受容して下さり、即興演奏により表現して下さる時、自分の生命の内に受け継がれた高句麗の歴史が絵巻物のように見え、運命が解明され、解放される時に歴史の絵巻物を紐解いていくようでした。真実の歴史がわかることは生きる力となりました。生命に負った歴史の重荷は解放され、歴史の巻物を紐解いた先には生命の深奥に輝く眞の光を見出しました。この光こそ眞の自分を表す光です。眞の光を表す眞の人生が拓かれました。3歳の頃より求めてきた人間は何故生まれ、どう生きていくのか、死んだらどこへいくのか、人間とし生きる意味、死が終わりでも別れでもない永遠の魂を生きる人生の答えを得られました。誰に教えられる訳でもなく、自らの命をもってわかっていく眞は、生きる力となります。



高句麗発祥の地五女山のある桓仁県

1998年、生まれて初めて高句麗の地を訪ねました。忘れられない旅です。高句麗発祥の地、五女山城にて真と出会い、身が裂かれる程の悲しみが全身を貫き、眞と邪が分けられました。作られた自分で生きる人生は壊れ去り、眞の自分で生きる人生が拓かれました。人間はこんなにも涙が溢れ出ることに驚くほど、私は何日も泣き明かしました。涙によって過去の悲しい歴史が洗い流されていったように、涙が収まった時に眞の自分を100%世界に表し生きる眞の人生が始まりました。高句麗の地のぬぐもり、戦の時代にあっても生命ひとつで生きた愛、永遠に共に生きる魂との出会いは人間の眞を知る出会いでした。現在、「高句麗伝説」コンサートにて詩に表していくことに生きる意味を見出す程、無上の幸せを感じます。それも全てを受容し、眞を即興演奏により表現して下さる、いだきしん先生の演奏から目の前に高句麗の地が広がり、吹く風、薫る香りまで蘇ります。大好きな恋し高句麗の地で詩を詠んでいます。2004年に世界遺産に登録されましたので、今はどなたも行くことができる事となりましたが、高句麗の地を旅する幸せを皆様と共にできることは何より嬉しい喜び溢れることです。

1998年、父母が亡くなり、悲しみに沈み、どん底に落ち、死が意味すること、死んだ後の世界をわかることなくしては生きていけない限界にありました。先を創ることより生きる道はないと生まれる本音のままに高句麗の源を辿り、フェニキアの地へと向かいました。フェニキア9000年前の都市、ティールにて亡き父の魂に出会い、魂は永遠であること、「美は永遠」であることを生命をもってわかりました。悲しみに泣くことは終わり、永遠なる魂が内面の中心となり生きる新しい人生が始まりました。人間は内的環境が外的環境を作ることをいだきしん先生に出会い、内面に受け継がれた運命が解放され、眞の自分を見出し本音で生きることで学びました。運命により出会い、作られた環境は、眞の自分を実現する環境と変わりました。運命を繰り返す人生は悲しみ、苦しみを繰り返します。眞の自分で生きる人生は誰もが幸せに生きられる環境を作っています。人間とこの世に生まれた意味、生きる意味、存在する意味を分かり表していく人生こそは幸せな人生と身をもって経験させて戴いています。一人一人の内的環境が取り巻く環境を作りますので、一人一人が運命から解放され、眞の自分で生きる人生を生き始めることは世界の平和を実現できると見出し、3歳の頃より願い祈り続けてきました。世界の平和を実現する道を見出し、日本はじめ世界各地でいだきしん先生のコンサートと私の人生で経験した眞実を世界に表しあ伝えする「高句麗伝説」コンサートを開催しています。

飢餓の支援活動で行き始めたエチオピアは、人類最古の人骨が



高句麗発祥の地、五女山城



レバノン、ティールにて

発掘された人類発祥の地がありました。発掘現場は熱風が吹き、即死する危険がある地であります。私はいだきしん先生と生命賭けで辿り着きました。生まれた生命の言葉、「民族・言語、思想、宗教により分けられた人間であっても生命の源を辿れば生命は皆ひとつ、愛」を全世界に送るメッセージとし「高句麗伝説」コンサートにて発信しています。

2005年魂の故郷レバノン、ティールにて聴衆が総立ちとなり魂覚醒し号泣した感動のコンサートは、翌日の新聞の第一面のトップ記事に掲載されました。争いが絶えない地にて眞の感動が平和を導くとの見出で紹介され、私は永久名誉市民の称号を与えられました。世界各地にて開催する時、私はその地から聞こえる大地の声を詩に詠ませて戴きます。大地には真実が刻まれていると感じます。大地の声は魂の声と受け止めています。私が詩を詠む時、魂が目覚め、一人一人が生きる道を見出します。いだきしん先生は、その地の歴史も、その地に生きる方々の状態も、自然の生命もひとつとなり生れる生命の音を即興演奏して下さいます。そして、大いなる存在、人智を超えた存在をも生命ひとつとなり即興演奏により顕して下さいます。人間は人間となるよりない存在との出会いとなります。生命全てを受け容られ、表現される事により、生命に負った重荷は解放され、一人一人本来ある力を見出す事が出来ます。「高句麗伝説」では、一人一人の魂に響く表現が生まれます。たった一度の人生です。一人一人が幸せに生きる事で取り巻く環境が平和を創りますので、眞の自分と出会い眞の人生を共に生きていきたい気持ちで世界中の人と共に経験したく「高句麗伝説」コンサートを開催させて戴きます。

「精神、魂なくなる時、国が滅ぶは歴史が教えることであり、日本人は精神、魂失い亡国の危機にある」と海外へ行く度に憂える声を聞いてきました。私も日本の41年の活動をする中で、最も大切な精神、魂失われていることを身に沁み感じました。日本も亡国の危機にあることをずっと憂えながら生きてきました。先祖は国を失い日本に亡命してきました。亡命とは命を亡ぐと書きます。生命と等しく大切な国がなくなることなど、二度と経験したくないと心の底から何とかしたい気持ちが湧き出でます。魂取り戻すことが亡国の危機を乗り越えていけると見出し、魂覚醒「高句麗伝説」と銘打ち開催して参りました。魂覚醒する時、世界中の魂ともひとつになり生きていくれます。一瞬に生まれてきた意味、存在する意味、何をするかに目覚めます。この経験が危機にある世界を乗り越えていく事と考え、「高句麗伝説」コンサートを開催させて戴いています。

書かれた歴史は権力者のものであり、眞の歴史は人間の生命に刻まれているとは、海外に行く時にやはり多くの方々が語るところがありました。私の生命には先祖高句麗の歴史が刻まれていました。歴史が紐解かれる同時に運命解放され、眞の自分を取り戻し、生命助かり、眞の人生が拓かれました。「一人一人が眞の自分を活かし輝き生きられる世界は平和な世界」と見出し、「高句麗伝説」にて眞の自分との出会いの場を作りたく、日本はじめ世界各地で開催させて戴いてきました。日本では、私が動く時懐かしい香りに包まれ、魂の風、香りを感じます。出会いを待つ魂はたくさんいる感じています。地に埋もれる魂、海に沈んだ魂、表に出られず隠れ隠されてきた無数の魂は今、出会いを求めて動き始めていることを感じています。魂取り戻し、日本の未来を創造していきたいと心から望みます。私は数年前から同胞探しを始めました。魂ひとつに生きる人間の縁は何によっても引き裂かれることはなく永遠です。同胞とは魂ひとつに生きた魂と感じています。「高句麗伝説」を開催しながら、たくさんの同胞との出会いを心から望みます。7月10日は先祖代々生きてきた地であり、生まれ育った三鷹の地にて「高句麗伝説」を開催させて戴きます。たくさんの魂が待ち望む出会いが生まれますことを願います。過去に生きた人の魂報われることなくして、今生きる私達の気持ちが活かされることはありません。過去に生きた魂が報われ、今を生きる私たちの気持ちが活かされ、未来に生きる人は生まれもっての能力、資質をそのまま活かし、人間として眞に幸せな人生を生きていけますようにと望み「高句麗伝説」を開催させて戴いています。心よりご参加をお待ち申し上げております。

NPO 高麗  
代表

高麗 恵子

ご参加お申込み・お問合せ / NPO高麗 東京都港区六本木3-4-16 IDAKIビル3F TEL:03-3505-8841 FAX:03-3505-8843 (株式会社いだき内)  
E-mail : info@npokoma.org

お振込先 / 特定非営利活動法人 高麗 銀行振込 : 三井住友銀行 新宿支店(普)3104809 / ゆうちょ銀行 019店 当座0603779  
入場料は全額、NPO高麗の世界平和実現へ向けての活動資金とさせて戴きます。

NPO高麗	<a href="http://www.npokoma.org">http://www.npokoma.org</a> (チケットはホームページからもお申込み頂けます)
KEIKO KOMA Selection	<a href="https://www.keikokoma.com">https://www.keikokoma.com</a>
KEIKO KOMA Web Salon	<a href="https://salon.idaki.co.jp">https://salon.idaki.co.jp</a> -世界平和へ向けての道を作っていく為の語り合い-
高麗ギャラリーカフェ	<a href="http://www.komagallerycafe.com">http://www.komagallerycafe.com</a>
高麗屋	<a href="https://komaya.npokoma.org">https://komaya.npokoma.org</a>
高麗屋 仙台	<a href="https://komaya-sendai.npokoma.org">https://komaya-sendai.npokoma.org</a> 結工房 <a href="http://www.yui-koubou.net">http://www.yui-koubou.net</a>
高麗屋 東京	<a href="https://www.cafe-komaya.com">https://www.cafe-komaya.com</a> いのちの食 ギッチャンボ <a href="https://foodforlife-kitchenlabo.com">https://foodforlife-kitchenlabo.com</a>



人類発祥の地、エチオピア ハダールにて

高麗恵子出演 ラジオ番組「Live Your Dream ~ 本音で生きて下さい」

FM 大阪：毎週土曜日 am7:55～am8:00 / FM 仙台・岩手：毎週日曜日 am7:55～am8:00 / FM 青森：毎週日曜日 am6:55～am7:00 にて放送中